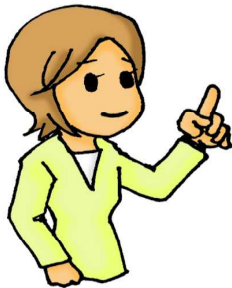


努力事項解説 その1 (小学校特別活動)

「学校教育指導の重点」特別活動の努力事項を解説していきます。今回は、学習指導要領の内容と照らして、以下について考えてみます。

児童生徒の自発的、自治的な活動を通して、望ましい人間関係を築く態度を育成する観点から、話し合い活動を充実させ、**活動内容(1)**「学級や学校の生活づくり」の内容を十分展開できるようにしましょう。



はじめに、学級活動の**活動内容(1)**についておさらいします。ではまず、学習指導要領に示されている学級活動の内容から確認してみましょう。

〔第1学年及び第2学年〕

学級を単位として、仲良く助け合い学級生活を楽しくするとともに、日常の生活や学習に進んで取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

〔第3学年及び第4学年〕

学級を単位として、協力し合って楽しい学級生活をつくるとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

〔第5学年及び第6学年〕

学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるとともに、日常の生活や学習に自主的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行うこと。

身につけるべき資質能力が発達段階ごとに異なっていますね。
(低：仲良く助け合い、中：協力し合って、高：信頼し支え合って)



次に、どの学年でも取り扱うことになっている〔共通事項〕について、おさらいしてみましょう。

活動内容（１）、活動内容（２）という分類はここで使われているのですね。



〔共通事項〕

（１）学級や学校の生活づくり

- ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
- イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- ウ 学校における多様な集団の生活の向上

（２）日常の生活や学習への適応及び健康安全

- ア 希望や目標をもって生きる態度の形成
- イ 基本的な生活習慣の形成
- ウ 望ましい人間関係の形成
- エ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
- オ 学校図書館の利用
- カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成



赤い線で囲まれたところが、**学級活動（１）学級や学校の生活づくりの共通事項**です。次回は中学校の（１）の内容について考えてみます。その後、なぜこの内容を十分展開しなければならないのか小中合わせて考えてみます。次回のアップは、５月２３日（木）頃の予定です。